



八幡平市立寺田小学校通信

てらだ

令和7年
6月30日

- 第7号 -

校長 金野晶子

笑顔いっぱい！5年生宿泊体験学習！！

6月19日（木）～20日（金）、梅雨を感じさせない晴天のもと、5年生11名は、充実した宿泊体験学習を行うことができました。子どもたちは、鞍掛山登山、キャンドルの集い、野外炊事、木工作品作りに挑戦しました。初日の夕方、宿舎近くでクマが出没したためキャンプファイヤーができなくなり、最初はとてもがっかりしていましたが、すぐに気持ちを切り替えて、200パーセント楽しむ前向きな子どもたち。駆けつけた先生方を交えて大いに盛り上がりました。来年度の最高学年に向けて、5年生が更にパワーアップした2日間でした。



安心して豊かな暮らしのために～租税教室～

6月18日、市の税務課の方においでいただき、6年生に向けて、租税教室を行いました。税金が無い社会は、道路や橋が壊れ、火災の消火活動も警察の業務も有料。町がごみで溢れ、義務教育9年間にかかる費用は、一人あたり830万円となるそうです。

学習後、子どもたちからは、「生活に必要な仕組みやインフラ等が税金で整えられていることが分かった。みんなで納めた税金が、ちゃんとみんなのために使われていて安心した。」などの感想が話されました。大切な社会勉強となりました。



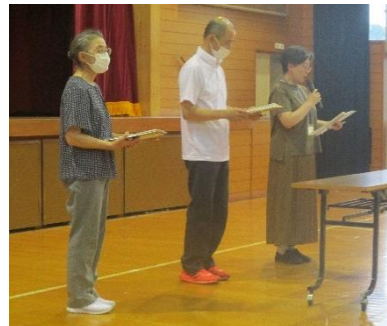
子どもたちの笑顔のために～寺田地区懇談会～

6月26日、令和7年度の寺田地区懇談会が本校で行われました。保護者の皆様、地区の皆様、そして中学校の先生方、お忙しいところお集まりいただきありがとうございました。

全体会では、小学校と中学校の職員からそれぞれの学校の様子が紹介されました。どちらも、地域の方々や保護者の皆様のご協力とご支援のおかげで、充実した活動が展開されており、児童生徒が郷土愛を膨らませながら、健やかに成長していることを嬉しく思いました。

その後の地区分科会では、各地区の危険箇所や地区の実情に応じて話し合いが行われました。また、両校の生徒指導担当から話題提供があった「メディア使用時間の削減」や「ネットやSNS利用に関わるトラブル対策」についても、多くの地区で話し合われ、家庭や地域で見守る体制を強化することができました。

ご意見・ご要望として多かった物は、クマやイノシシ等の野生動物対策や、通学路の横断歩道や白線の補修。また、大きな用水路の柵設置など、安全に関わる物が多く寄せられました。市や関係機関に届けたいと思います。



「読み聞かせ」スタート

子どもたちが大好きな読み聞かせが始まりました。今年で7年目となります。

読み聞かせに先立ち、ホールで紹介式を行い、ボランティアの方々を紹介しました。今年度は、8名の地域の方々により、7回を予定しています。

読書は、心と頭の栄養です。そして、読み聞かせという人の声のぬくもりは、子どもの心に安らぎを与えます。絵本の世界にゆったりと浸ることができる読み聞かせは、子どもたちにとって至福の時間となり、豊かな心が育まれることでしょう。



かになりたい～ユニセフ募金～

青少年赤十字（JRC）の活動として、6月23日（月）～27日（金）の朝、執行部が募金箱を持ち、昇降口で募金活動を行いました。子どもたちは、「能登や大船渡など、被災した人達に送ってほしい。」「戦争で苦しんでいる子供達のために役立ててほしい。」等、それぞれに思いを語っていました。執行部の皆さん、募金してくれた皆さん、ありがとうございました。優しい心が世界中に広がりますように…。

